

第37期 決算公告

平成19年7月1日

愛知県常滑市鯉江本町5丁目1番地
株式会社 東濃 I N A X
取締役社長 杉田 雄一

貸借対照表

平成19年 3月 31日 現在

(単位:千円)

科 目 (資産の部)	金 額	科 目 (負債の部)	金 額
流動資産	1,760,264	流動負債	1,473,162
現金	110	買掛金	1,274,535
当座預金	3,158	未払金	22,952
普通預金	254	未払費用	22,550
製品	1,075,206	預り金	17,783
仕掛品	113,833	未払法人税等	773
原料	78,270	未払消費税	10,597
燃料	4,035	賞与引当金	123,970
貯蔵品	74,258		
未収金	9,796		
立替金	307,511		
繰延税金資産 (流動)	93,827		
固定資産	2,845,380	固定負債	59,007
有形固定資産	2,794,280	退職給付引当金	59,007
建物	573,898		
構築物	104,748		
機械装置	1,377,018		
車両運搬具	180		
工具器具備品	128,299		
土地	601,526		
建設仮勘定	8,610		
無形固定資産	782		
電話加入権	320		
水道施設利用権	462		
投資その他の資産	50,317		
投資有価証券	1,200		
出資金	220		
預け金	265		
差入保証金	12,462		
その他の投資	14,400		
貸倒引当金 (その他の投資)	▲ 12,000		
繰延税金資産 (固定)	33,769		
資産合計	4,605,645	負債合計	1,532,170
		(純資産の部)	
		株主資本	3,073,474
		資本金	50,000
		資本剰余金	244,994
		資本準備金	244,994
		利益剰余金	2,778,480
		利益準備金	12,500
		その他利益剰余金	2,765,980
		特別償却準備金	568
		別途積立金	2,802,344
		繰越利益剰余金	▲ 36,931
		(うち当期純損失)	(51,754)
		純資産合計	3,073,474
		負債及び純資産合計	4,605,645

(注)

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ① 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他有価証券
 時価のないもの
 ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法によっております。
 総平均法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産
 ② 無形固定資産

定率法を採用しております。
 定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金
 ② 賞与引当金
 ③ 退職給付引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。従業員に対する賞与等の支払に備えるため、主として支給見込額基準による見積額を計上しております。従業員の退職給付に備えるため、期末に在籍する従業員の期末時点の自己都合退職金要支給額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- ① リース取引の処理方法
 ② 消費税等の会計処理

リース物件の所有権が借主に移転すると認めるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

税抜方式で行なっております。

(5) 会計方針の変更

(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)

当事業年度より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。従来資本の部の合計に相当する金額は、純資産の部と同様であります。